



事業所における自己評価総括表

事業所名	おもちゃ箱みさき				
保護者評価実施期間	2025年 3月 1日		～	2025年 3月 15日	
保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数)	12	
従業者評価実施期間	2025年 3月 1日		～	2025年 3月 15日	
従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4	
事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 24日				

○ 分析結果

	事業所の強みだと思われること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	外出や室内イベントの充実	公共交通機関での外出、公共施設への外出、お買い物学習、室内イベント等を行っています。	電子マネーを使って、公共交通機関に乗る練習を取り入れていきたいと思っています。
2	活動スペースの広さ	部屋数が多いので、玩具で遊ぶ部屋、学習やお絵描きをする部屋、クールダウンをする部屋と状況に応じて使用することができています。	お子様の遊びに合わせて（活発な遊びと静かな遊び等）活動場所をしっかり区切り、安全に気を付けていきたいと思っています。
3	送迎サービス	送迎の職員をローテーションで替え、均等に保護者様の対応ができるように調整しています。また、保護者様のご都合に合わせて送迎の順番の変更等の配慮を行っています。	管理者が送迎に出ることが少ないので、保護者様に対応する機会を増やしていきたいと思っています。

	事業所の弱みだと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別の活動が手薄になっている。	集団活動が中心のため。	同じ活動でも、お子様の発達状況によって活動内容を設定したり個別の課題を取り入れる等の工夫をしています。
2	外部（地域の方や児童ホームのお子様との関わり等）の方と関わる機会が少ない。	地域のお祭りや児童ホーム等に行く機会が少ないため。	図書館等公共施設に行く機会を増やし、外部との交流を図ります。
3	担当者会議があまり実施できていない。	各関係者の日程の調整が難しいため。	調整が難しい場合でも、相談支援専門員を通して連携を取り情報共有を行います。